

研究発表一覧

2016.4.1~2017.3.31

山崎 明

【口頭発表】

山崎明, “儒者と縁起—「園城寺龍華会縁記」を中心にして—”, 第 35 回和漢比較文学学会大会(2016.9)

上野 哲

【口頭発表】

- (1) 上野 哲, “近代国土行政における科学技術万能主義の弊害”, 倫理学研究, 24,1-8 (2016.9)
- (2) 上野 哲, “日本の研究者像とその倫理的問題—近代から現代への変貌—”, 日本科学者会議第 21 回総合学術研究集会予稿集, 116-117 (2016.9)
- (3) 上野 哲, “「科学・技術 vs 自然の脅威」という二項対立論の超克”, 日本科学者会議第 21 回総合学術研究集会予稿集, 365-366 (2016.9)
- (4) Tetsu Ueno, "Reconciliation between Science, Technology, and Natural Disasters based on Traditional Japanese Ideas of Ecology", Proceedings of 46th PESA Annual Conference (Philosophy of Education Society of Australasia) (CD-R) (2016.12)

中川 英則

【研究論文】

中川 英則, “接線剛性行列の構築に NISP アプローチを用いた非線形スペクトル確率有限要素法の基礎的研究”, 土木学会論文集 A2(応用力学), 72(2) (応用力学論文集 Vol.19), I_167-I_177(2016.6)

【口頭発表】

中川 英則, “接線剛性行列の構築に NISP アプローチを用いた非線形スペクトル確率有限要素法の基礎的研究”, 土木学会 第 19 回応用力学シンポジウム講演概要集 (2016.5)

岡田 崇

【口頭発表】

岡田 崇, “BCOV rings on elliptic curves and the Dedekind eta function via meromorphic ambiguity”, 日本数学会 (2017.3)

佐藤 宏平

【口頭発表】

佐藤宏平, “On modified tropical hyperfield and the

zero sets of polynomials”, 茨城高専数学セミナー (2017.2)

渡邊 扇之介

【研究論文】

渡邊扇之介, 渡邊芳英, “Bland’s rule for the Network Simplex Algorithm”, Josai Mathematical Monographs, 9, 21-29 (2016.4)

【口頭発表】

- (1) 渡邊扇之介, 岩崎雅史, “フレーム法の類似物を用いた Min-Plus 代数における固有多項式の定義”, 数値解析シンポジウム(2016.6)
- (2) 渡邊扇之介, “セルオートマトンと多項式”, 京都大学数理解析分野コロキウム招待講演 (2016.6)
- (3) 茶山齊範, 渡邊扇之介, “保存密度による ECA の分類”, 日本応用数学会年會 (2016.9)
- (4) 渡邊扇之介, “Min-Plus 代数における複数の固有値を持つ行列のグラフ構造”, 日本応用数学会年會 (2016.9)
- (5) 茶山齊範, 渡邊扇之介, “多項式表現を用いた ECA の安定性解析”, 計算数学研究会(2016.12)
- (6) 西田優樹, 渡邊扇之介, “2 元形式の共変式に関する bracket 多項式の計算”, 計算数学研究会 (2016.12)
- (7) 渡邊扇之介, “対称化された Min-Plus 代数”, 計算数学研究会(2016.12)

柴田 洋一

【口頭発表】

平田克己, 柴田洋一, “イノベーション学習プログラムの構築”, 平成 28 年度全国高専フォーラム教育研究活動 (ポスターセッション) (2016.8)

森下 佳代子

【研究論文】

Sekine Takeo, Morishita Kayoko, Tanaka Hitoshi, "Developing Fundamental Competencies for Active Learning Through Homeroom Activities", ISATE2016, 209-212 (2016.10)

岡田 晃

【著書】

岡田 晃 (編集協力), “Exploring SciTech English”, 開隆堂出版 (2017.3)

【研究論文】

岡田 晃, “小山高専内における国際交流の取り組みについて—学生の英語学習における動機づけについて—”, 全国高等専門学校英語教育学会 『全国高等専門学校英語教育学会研究論集』, 36, 107-104 (2017.3)

【国際会議】

(1) 岡田 晃, “Etymological Investigation for Negative Prefixation”, The 2017 Hawaii University International Conference on Arts, Humanities, Social Sciences and Education Ala Moana Hotel Waikiki (2017.1)

(2) 岡田 晃, “Etymological Investigation of un-prefixation”, The 15th Annual Hawaii International Conference on Arts and Humanities Hilton Hawaiian Village Waikiki Beach Resort Honolulu, Hawaii (2017.1)

【口頭発表】

(1) 岡田 晃, “小山高専における国際交流事業について”, 平成28年度全国高専フォーラム (ポスター発表) (2016.8)

(2) 岡田 晃, “本校における国際交流事業の紹介—英語学習におけるモチベーションについて—”, 平成28年度COCE T研究大会 (第40回) (2016.9)

関根 健雄

【研究論文】

Sekine Takeo, Morishita Kayoko, Tanaka Hitoshi, "Developing Fundamental Competencies for Active Learning Through Homeroom Activities", ISATE2016, 209-212 (2016.10)

【国際会議】

関根 健雄, "Developing Fundamental Competencies for Active Learning Through Homeroom Activities", ISATE2016, (2016.9)

吉村 理英

【著書】

吉村 理英, “Exploring SciTech English”, 開隆堂出版, Unit4 担当 (2017.3)

佐藤 巖

【研究論文】

(1) Norio Konno, Hideo Mitsuhashi, Iwao Sato, “The discrete-time quaternionic quantum walk on a graph”, Quantum Inf. Process, 15(2), 651-673 (2016.4)

(2) Iwao Sato, Hideo Mitsuhashi, Hideaki Morita, “A generalized Bartholdi zeta function for a general graph”, Linear Multilinear Algebra, 64(5), 991-1008 (2016.4)

(3) Iwao Sato, “A new proof of a formula for the Bartholdi zeta function of a digraph”, Graphs Combin, 32(4), 1571-1583 (2016.7)

(4) Norio Konno, Hideo Mitsuhashi, Iwao Sato, “The quaternionic second weighted zeta function of a graph and the Study determinant”, Linear Algebra Appl, 510, 92-109 (2016.8)

(5) Norio Konno, Hideo Mitsuhashi, Iwao Sato, “The quaternionic weighted zeta function of a graph”, J. Algebraic Combin, 44(3), 729-755 (2016.10)

【国際会議】

(1) Iwao Sato, Hideo Mitsuhashi, Hideaki Morita, “A matrix-weighted zeta function of a graph”, The Japanese Conference on Combinatorics and its Applications (JCCA 2016), (2016.5)

(2) Norio Konno, Iwao Sato, Etsuo Segawa, “The characteristic polynomial of the unitary matrix of a 2-tessellable staggered quantum walk on a graph”, 4th-Yokohama Workshop on Quantum Walks (2016.10)

【口頭発表】

(1) 佐藤巖, “グラフ上の staggered quantum walk”, 横浜国立大学今野研究室セミナー (2016.5)

(2) 佐藤巖, “2-tessellable staggered quantum walks on graphs”, 横浜国立大学今野研究室セミナー (2016.6)

(3) 佐藤巖, 三橋秀生, 森田英章, “A matrix-weighted zeta function of a graph”, 第33回代数的組合せ論シンポジウム (2016.6)

(4) 佐藤巖, “Szegedy ウォーク、SQW の時間発展行列の特性多項式”, 横浜国立大学今野研究室セミナー (2016.7)

(5) 佐藤巖, 三橋秀生, 森田英章, “A matrix-weighted zeta function of a graph”, 離散数学とその応用研究集会 2016 (2016.8)

(6) 今野紀雄, 佐藤巖, 森田英章, “Grover 行列の trace formula”, 「グラフゼータと量子ウォークの諸

相」研究集会 (2016.8)

- (7) 佐藤巖, “グラフのゼータ関数と量子ウォーク”, 第31回関西多重ゼータ研究会 (2016.9)
- (8) 佐藤巖, 三橋秀生, 森田英章, “A matrix-weighted zeta function of a graph”, 日本数学会応用数学分科会 (2016.9)
- (9) 佐藤巖, 三橋秀生, 森田英章, “A generalized Bartholdi zeta function of a graph”, 第28回位相幾何学的グラフ理論集会 (2016.11)
- (10) 今野紀雄, 佐藤巖, 瀬川悦生, “Szegedy walk と staggered QW の時間発展行列の固有値”, 応用数学合同研究集会 (2016.12)
- (11) 三橋秀生, 今野紀雄, 佐藤巖, “四元数重み付きグラフのゼータ関数と四元数行列式”, 応用数学合同研究集会 (2016.12)
- (12) 佐藤巖, “量子ウォークとグラフのゼータ関数”, 研究集会「新たな数理科学の可能性に向けて -IoT・人工知能・量子ウォークとその周辺-」 (2016.12)
- (13) 佐藤巖, “A new generalized Bartholdi zeta function for a digraph”, 軽井沢グラフと解析研究集会 (2017.2)
- (14) 佐藤巖, 今野紀雄, 瀬川悦生, “Szegedy walk と staggered QW の時間発展行列の固有値”, 日本数学会応用数学分科会 (2017.3)
- (15) 三橋秀生, 今野紀雄, 佐藤巖, “有限グラフの第2種四元数重み付きゼータ関数”, 日本数学会応用数学分科会 (2017.3)

田中 好一

【研究論文】

田中 好一, 平田 克己, 伊澤 悟, 堀 三計, “自作ハンドベルに関する研究 (音高に与える加工誤差の影響)”, 日本設計工学会, 設計工学, 52(1), 41-52 (2017.1)

【口頭発表】

- (1) 若林慶人, 田中好一, 平田克己, 伊澤 悟, 生井智展, 原田隆介, 堀 三計, “アルミニウム合金鋳物を用いた自作ハンドベルに関する研究”, 日本音響学会 2017年 春季研究発表会講演論文集, 735-736 (2017.3)
- (2) 寶坂友希菜, 平田克己, 田中好一, 中山峻志, 鈴木久美子, “ハンドベルの音響特性と主観評価に関する検討”, 日本音響学会 2017年 春季研究発表会講演論文集, 737-738 (2017.3)

伊澤 悟

【研究論文】

- (1) 伊澤 悟, 倉田 勉, “圧縮負荷による足アーチの変形解析”, 日本実験力学学会誌「実験力学」, 16(2), 112-115 (2016.6)
- (2) T.Kato, I.Kikuchi, N.Hagiwara, E.Suzuki, Y.Nasu, S.Izawa and K.Tanaka, “Morphology Control by the Centrifugation Method for Bulk Heterojunction Solar Cells”, *International Journal of Chemical Engineering and Applications*, 7(5), 309-313 (2016.10)
- (3) Seisho Take, Masataka Kato, Tomoya Asami, Yuto Aihara, Satoru Izawa, Taro Atsumi, “Evaluation of Zn Doped Hydroxyapatite Plasma Spray Biocompatible Coatings on Metallic Substrates”, *ECS Transactions*, 75(27), 149-155 (2017.1)
- (4) 田中孝国, 伊澤悟, “女子学生の進路支援を目的としたメイクアップセミナーの有用性～3年間の調査～”, 電気化学会 技術・教育研究論文誌, 23(2), 39-42 (2016.12)
- (5) 田中 好一, 平田 克己, 伊澤 悟, 堀 三計, “自作ハンドベルに関する研究 (音高に与える加工誤差の影響)”, 日本設計工学会, 設計工学, 52(1), 41-52 (2017.1)

山下 進

【口頭発表】

西澤 巧, 山下 進, “福祉用具の工学評価に対する産業用アームロボットの有効活用”, 大学コンソーシアムとちぎ主催・第13回「学生&企業研究発表会」予稿集, 116-117 (2016.11)

加藤 岳仁

【著書】

加藤岳仁, “有機無機ハイブリッド材料によるフレキシブル熱電変換素子”, *Bulletin of The Ceramic Society of Japan, Ceramics Japan* (2016.6)

【研究論文】

- (1) Wei Li, Munechika Otsuka, Takehito Kato, Yang Wang, Takehiko Mori, Tsuyoshi Michinobu, “3,6-Carbazole vs 2,7-carbazole: A comparative study of hole-transporting polymeric materials for inorganic-organic hybrid perovskite solar cells”, *Beilstein Journal of Organic Chemistry*, 12, 1401-1409 (2016.7)
- (2) Takehito Kato, Naoki Hagiwara, Eiji Suzuki, Yuki Nasu, Satoru Izawa, Kouichi Tanaka, “Morphology Control by the Centrifugation Method for Bulk

Heterojunction Solar Cells”, *International Journal of Chemical Engineering and Applications*, 7(5), 309-313 (2016.10)

(3) Takehito Kato, Chihiro Oinuma, Munechika Otsuka, Naoki Hagiwara, “Morphology Control for fully-printable organic-inorganic bulk heterojunction solar cells based on a Ti-alkoxide and semiconducting polymer”, *Journal of Visualized Experiments*, 119, e54923 (2017.1)

【口頭発表】

(1) 服部 信哉, 生沼 千広, 大塚 宗親, 加藤 岳仁, “有機無機複合太陽電池の高効率化~Highly Efficient Organic-Inorganic hybrid Solar Cell~, 平成 28 年度日本機械学会栃木ブロック講演会 (2016.10)

(2) 大塚 宗親, 加藤 岳仁, “セーフティー&アバンドントな材料による環境エネルギー変換を可能にする発電デバイスの開発”, 大学コンソーシアム栃木「学生&企業研究発表会」(2016.11)

(3) 服部信哉, 生沼 千広, 大塚 宗親, 加藤 岳仁, “有機薄膜太陽電池に関する研究”, 第 6 回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム(2016.12)

(4) 平野 仁, 加藤 岳仁, “色素増感太陽電池の塗布型陽極に関する研究”, 第 6 回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム(2016.12)

(5) 生沼 千広, 加藤 岳仁, 萩原 直樹, “有機無機ハイブリッド太陽電池に関する研究”, 第 6 回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム(2016.12)

(6) 大塚 宗親, 加藤 岳仁, “有機無機ハイブリッド材料による電子デバイスの高性能化”, 第 6 回高専-TUT 太陽電池合同シンポジウム(2016.12)

(7) 加藤 岳仁, 大塚宗親, “セーフティー&アバンドントな材料による環境エネルギー変換を可能にする発電デバイスの開発”, 栃木県内大学・高専 研究シーズ紹介セミナー(2017.2)

(8) 大塚 宗親, 加藤 岳仁, “有機無機ハイブリッド薄膜太陽電池の高効率化”, 第 64 回応用物理学会春季学術講演会(2017.3)

川村 壮司

【口頭発表】

飯塚 俊明, 佐原 宏典, 伴野 眞優, 川村壮司, 阿部 圭典, 染谷 昂, 荒木 友太, 伊藤 美樹, “デブリ除去実証衛星 ADRAS1 搭載一液式推進機の点火特性評価”, 第 60 回宇宙科学技術連合講演会(2016.9)

那須 裕規

【研究論文】

Takehito Kato, Naoki Hagiwara, Eiji Suzuki, Yuki Nasu, Satoru Izawa, Kouichi Tanaka, “Morphology Control by the Centrifugation Method for Bulk Heterojunction Solar Cells”, *International Journal of Chemical Engineering and Applications*, 7(5), 309-313 (2016.10)

飯塚 俊明

【国際会議】

Hiroyuki Koizumi, Jun Asakawa, Yuichi Nakagawa, Shunichi Kojima, Hiroki Kawahara, Kimiya Komurasaki, Masakatsu Nakano, Hironori Sahara, Mayu Banno, Jun Matsushima, Masahiro Kaku, Toshiaki Iizuka, Yuki Seto, “Micropropulsion Systems Enabling Full Active Debris Removal by a small satellite ADRAS-1”, 30th Annual AIAA/USU Conference on Small Satellites(2016.8)

【口頭発表】

(1) 飯塚俊明, 佐原宏典, 伴野眞優, 川村壮司, 阿部圭典, 染谷昂, 荒木友太, 伊藤美樹, “デブリ除去実証衛星 ADRAS1 搭載一液式推進機の点火特性評価”, 第 60 回宇宙科学技術連合講演会(2016.9)

(2) 伴野眞優, 佐原宏典, 飯塚俊明, 荒木友太, 伊藤美樹, “デブリ除去実証衛星「ADRAS-1」搭載一液式推進系の開発”, 第 60 回宇宙科学技術連合講演会(2016.9)

土田 英一

【口頭発表】

古戸匠, 土田英一, “フェムト秒レーザ加工におけるフィラメントとガラス強度との関係”, 第 11 回日本光学会情報フォトンクス研究会 関東学生研究論文講演会講演予稿集, p. 1(2017.3)

小林 幸夫

【口頭発表】

(1) 鈴木真ノ介, 五月女友哉, 石原学, 小林幸夫, “磁界共鳴型電力供給システムにおける 5inch 受信コイルの製作”, 2016 電子情報通信学会ソサイエティ大会, B-21-16, 474(2016.9)

(2) 鈴木真ノ介, 小林康浩, 石原 学, 小林幸夫, “視聴覚取得情報書き取りに重きをおいたアクティブ・ノートテイクによる授業展開”, 2017 高専シンポジウム, P-123 (2017.1)

- (3) 鈴木真ノ介, 伊藤達哉, 石原 学, 小林幸夫, “汎用書籍とデジタル技術の融合によるアクティブ・テキスト”, 平成 29 年電気学会全国大会, 1-009 (2017.3)
- (4) 阿久津祐稀, 鈴木真ノ介, 飯島洋祐, 小林幸夫, “磁界共鳴型無線給電における伝送効率シミュレーション”, 第 7 回電気学会東京支部栃木・群馬支所 合同研究発表会, ETT-17-19 (2017.3)
- (5) 佐山大智, 鈴木真ノ介, 小林幸夫, “磁界共鳴型無線給電における送信側システムの開発と評価”, 第 7 回電気学会東京支部栃木・群馬支所 合同研究発表会, ETT-17-20 (2017.3)
- (6) 池澤英, 鈴木真ノ介, 小林幸夫, “ソフトウェア無線技術を用いた超音波高速通信システムの基礎開発”, 第 7 回電気学会東京支部栃木・群馬支所 合同研究発表会, ETT-17-21 (2017.3)
- (7) 片寄友貴, 小林幸夫, 鈴木真ノ介, “ラケットスポーツの打球音とショット良否の関係”, 第 7 回電気学会東京支部栃木・群馬支所 合同研究発表会, ETT-17-24 (2017.3)
- (8) 吉田聖, 鈴木真ノ介, 小林幸夫, “直流共鳴方式無線給電電力伝送システムにおける送信回路の製作”, 第 7 回電気学会東京支部栃木・群馬支所 合同研究発表会, ETT-17-29 (2017.3)
- (9) 前原一希, 小林幸夫, 鈴木真ノ介, 飯島洋祐, “校内電力監視システムの構築”, 第 7 回電気学会東京支部栃木・群馬支所 合同研究発表会, ETT-17-31 (2017.3)
- (10) 亀岡武大, 小林幸夫, 鈴木真ノ介, “連続聴効果の生起条件に関する研究”, 第 7 回電気学会東京支部栃木・群馬支所 合同研究発表会, ETT-17-32 (2017.3)

石原 学

【研究論文】

Manabu Ishihara, Takafumi Komori, “Auditory and Visual properties in the virtual reality using Haptic Device”, Lecture Notes in Computer Science (LNCS), LNCS_9740,135-146 (2016.7)

【国際会議】

Yuichi Ono, Ai Nakajima, Manabu Ishihara., “Motivational Effects of a Game-Based Automatic Quiz Generator Using Online Educational Resources for Japanese EFL Learners”, Proceedings of Society for Information Technology & Teacher Education International Conference 2017, 258-265(2017.3)

【口頭発表】

- (1) 久芳頼正, 星野直人, 萬代幸, 山城光雄, 松本直文, 石原学, “情報系におけるメカトロニクス教育”, 第 21 回知能メカトロニクスワークショップ講演論文集, 第 21 回知能メカトロニクスワークショップ, 2A1-2,119-122(2016.8)
- (2) 金山泰樹, 石原 学, “セキュリティの判定に寄与する力覚ディスプレイの検討”, 第 22 回高専シンポジウム in Mie, P-191(2017.1)
- (3) 中谷洋貴, 石原 学, “表面粗さを表現するための力覚特性”, 第 22 回高専シンポジウム in Mie, P-192(2017.1)

田中 昭雄

【口頭発表】

田中昭雄, サムアンラホック, 加藤康弘, “高専ロボコンにおけるエンジニアリングデザイン教育の活用事例”, 工学教育研究講演会講演論文集 2D13, 300-301 (2016.8)

平田 克己

【研究論文】

田中 好一, 平田 克己, 伊澤 悟, 堀 三計, “自作ハンドベルに関する研究 (音高に与える加工誤差の影響)”, 設計工学, 52(1), 41-50 (2017.1)

【口頭発表】

- (1) 若林慶人, 田中好一, 平田克己, 伊澤悟, 堀三計, 生井智展, 原田隆介, “アルミニウム合金鋳物を用いた自作ハンドベルに関する研究”, 日本音響学会 2017 年春季研究発表会講演論文集, 2-4-19 (2017.3)
- (2) 寶坂友希菜, 平田克己, 田中好一, 中山峻志, 鈴木久美子, “ハンドベルの音響特性と主観評価に関する検討”, 日本音響学会 2017 年春季研究発表会講演論文集, 2-4-20 (2017.3)

鈴木 真ノ介

【研究論文】

武市 義弘, 與那嶺尚弘, 鈴木真ノ介, 山田 親稔, 野口健太郎, 矢島 邦昭, 佐藤 淳, “工学実験・実習のスキルを可視化する手法”, 電気学会論文誌 D (産業応用部門誌), 136(10), 680-685 (2016.10)

【口頭発表】

- (1) 鈴木真ノ介, 小林康浩, 石原 学, 小林幸夫, “理解力向上を目指したアクティブ・ノートテイクによる電磁気学授業の効果検証”, 平成 28 年度全国高専フォーラム(2016.8)

- (2) 鈴木真ノ介, “学生・教職員・地域住民を対象としたトータルエデュケーションの実践”, 平成28年度全国高専フォーラム(2016.8)
- (3) 篁耕司, 鈴木真ノ介, 井口 傑, 小林康浩, 三井 総, “高専における電気・電子分野実験スキルの評価指標実質化の取り組み”, 第77回応用物理学会秋季学術講演会, 14a-P1-24(2016.9)
- (4) 鈴木真ノ介, 五月女友哉, 石原 学, 小林幸夫, “磁界共鳴型電力供給システムにおける5inch受信コイルの製作”, 2016電子情報通信学会ソサイエティ大会, B-21-16, 474(2016.9)
- (5) 鈴木真ノ介, 小林康浩, 石原 学, 小林幸夫, “視聴覚取得情報書き取りに重きをおいたアクティブ・ノートテイクによる授業展開”, 2017高専シンポジウム(2017.1)
- (6) 伊藤達哉, 鈴木真ノ介, “既存教科書と携帯端末によるアクティブ・テキストの実現”, 2017高専シンポジウム(2017.1)
- (7) 鈴木真ノ介, 伊藤達哉, 石原 学, 小林幸夫, “汎用書籍とデジタル技術の融合によるアクティブ・テキスト”, 平成29年電気学会全国大会, 1-009(2017.3)
- (8) 阿久津祐稀, 鈴木真ノ介, 飯島洋祐, 小林幸夫, “磁界共鳴型無線給電における伝送効率シミュレーション”, 電気学会東京支部栃木支所研究発表会, ETT-17-19(2017.3)
- (9) 佐山大智, 鈴木真ノ介, 小林幸夫, “磁界共鳴型無線給電における送信側システムの開発と評価”, 電気学会東京支部栃木支所研究発表会, ETT-17-20(2017.3)
- (10) 池澤 英, 鈴木真ノ介, 小林幸夫, “ソフトウェア無線技術を用いた超音波高速通信システムの基礎開発”, 電気学会東京支部栃木支所研究発表会, ETT-17-21(2017.3)
- (11) 遠藤一輝, 鈴木真ノ介, 小林幸夫, “人工風を利用したマイクロ風力発電システムの基礎開発”, 電気学会東京支部栃木支所研究発表会, ETT-17-25(2017.3)
- (12) 吉田 聖, 鈴木真ノ介, 小林幸夫, “直流共鳴方式無線給電電力伝送システムにおける送信回路の製作”, 電気学会東京支部栃木支所研究発表会, ETT-17-29(2017.3)
- (13) 小林紗也奈, 鈴木真ノ介, 小林幸夫, “汎用書籍とデジタル技術の融合によるアクティブ・テキストの実装”, 電気学会東京支部栃木支所研究発表会, ETT-17-43(2017.3)

北野 達也

【口頭発表】

- (1) 小林 宏規, 北野 達也, “EDLC内蔵可逆チョップを用いた独立型太陽光発電システムの脈動電流補償”, 電気学会東京支部栃木支所研究発表会, ETT-17-51, 137-138 (2017.3)
- (2) 松本 優基, 北野 達也, “電子回路による多段化したLCMPPT制御付き太陽光発電システムに関する研究”, 電気学会東京支部栃木支所研究発表会, ETT-17-52, 139-140 (2017.3)

小林 康浩

【口頭発表】

- (1) 篁耕司, 鈴木真ノ介, 井口 傑, 小林康浩, 三井 総, “高専における電気・電子分野実験スキルの評価指標実質化の取り組み”, 第77回応用物理学会秋季学術講演会, 14a-P1-24 (2016.9)
- (2) 本田真嵩, 小林康浩, “外科手術支援システム向け3次元ユーザーインタフェースの操作体系に関する研究”, 第13回学生&企業研究発表会, 5-8 (2016.11)

大島 心平

【研究論文】

- 加保 貴奈, 山口 陽, 芝 宏礼, 大島 心平, 中川 匡夫, 上原 一浩, “ユーザーセントリックな無線通信システム実現に向けたマルチバンド一括送受信フロントエンド”, 電子情報通信学会論文誌C, J99-C(5), 258-265 (2016.5)

【国際会議】

- Shinpei Oshima, Tomonori Oshima, Koji Wada, “A Design Method of Matching Circuits for a Compact Diplexer Using SAW Filters”, 2016 International Conference on Electronics Packaging (ICEP), 23-26 (2016.4)

【口頭発表】

- (1) 丸山丈斗, 大島心平, “減衰極の生成を実現するダイプレクサの集中定数整合回路の設計法に関する基礎検討”, 第31回エレクトロニクス実装学会春季講演大会論文集, 6P1-5, 168-169 (2017.3)
- (2) 飯島玄鵬, 大島心平, 蓮實祥久, “集中定数素子で構成した左手系伝送線路を用いたLNA共有型RFフロントエンド回路の実験的検討”, 第31回エレクトロニクス実装学会春季講演大会論文集, A3-5, 294-295 (2017.3)

飯島 洋祐

【国際会議】

Yosuke Iijima, Yasushi Yuminaka, “Double-Rate Equalization Using Tomlinson-Harashima Precoding for Multi-Valued Data Transmission”, 2016 IEEE 46th International Symposium on Multiple-Valued Logic (ISMVL) (2016.5)

【口頭発表】

- (1) 飯島 洋祐, 弓仲 康史, “Double rate THP 波形等化による受信端での多値 Eye パターン制御に関する検討”, エレクトロニクス実装学会 超高速・高周波エレクトロニクス実装研究会, 平成28年度第2回公開研究会論文集, 16(2), 11-14(2016.7)
- (2) Yosuke Iijima, Yasushi Yuminaka, “Multi-Valued Data Transmission using Double-Rate Tomlinson-Harashima Precoding”, 3rd International Symposium of Gunma University Medical Innovation and 8th International Conference on Advanced Micro-Device Engineering (GUMI&AMDE 2016), Poster No.69 (2016.12)
- (3) 小林泰己, 菊池 望, 飯島洋祐, “16 セグメント LED を用いた可視光通信の開発”, 電気学会 東京支部 群馬・栃木支所, 電気学会研究発表会資料, ETG-17-80 ETT-17-80, 227-229 (2017.3)
- (4) 西 勇樹, 田谷圭吾, 飯島洋祐, “太陽電池パネルのメンテナンスの自動化に向けた異常検知アルゴリズム”, 電気学会 東京支部 群馬・栃木支所, 電気学会研究発表会資料, ETG-17-53 ETT-17-53, 141-143 (2017.3)

山田 靖幸

【国際会議】

- (1) Prinya Lorchorchoonkul, Masaya Nakata, Yasuyuki Yamada, Tomoichiro Okamoto, “A Study of the Structure and Optical Transition properties of Potassium-Doped Zinc Tungstate prepared by Nitrate, Sulfate and Chloride”, The Thailand-Japan International Academic Conference 2016 (2016.10)
- (2) Prinya Lorchorchoonkul, Masaya Nakata, Yasuyuki Yamada, Tomoichiro Okamoto, “Effect of Potassium Nitrate, Potassium Chloride and Potassium Sulfate Doping on The Structure and Optical Transition properties of Zinc Tungstate”, The 5th International GIGAKU Conference (2016.10)
- (3) Tokuhiko Narihata, Tomoichiro Okamoto, Yasuyuki Yamada, Yuichiro Kuroki, Masasuke Takata, “Current

oscillation in porous GdBa₂Cu₃O_{7-δ}-based ceramics rod prepared using naphthalene”, The 5th International GIGAKU Conference (2016.10)

【研究論文】

- (1) 成畑 徳浩, 岡元 智一郎, 山田 靖幸, 黒木 雄一郎, 高田 雅介, “ナフタレンを用いて作製した多孔質 GdBa₂Cu₃O_{7-δ} 基セラミックス線材 における電流の振動現象”, 日本セラミックス協会 第29回秋季シンポジウム (2016.9)
- (2) Prinya Lorchorchoonkul, Masaya Nakata, Yasuyuki Yamada, Tomoichiro Okamoto, “PHOTOLUMINESCENCE OF POTASSIUM-DOPED ZINC TUNGSTATE PREPARED USING NITRATE, SULFATE, AND CHLORIDE”, 日本セラミックス協会 第29回秋季シンポジウム(2016.9)
- (3) 船岡 共生, 岡元 智一郎, 山田 靖幸, 黒木 雄一郎, 高田 雅介, “BaSnO₃ 薄膜の作製と発光特性の評価”, 平成28年度 日本セラミックス協会 東北北海道支部研究発表会 (2016.10)
- (4) 谷口 惇浩, 岡元 智一郎, 山田 靖幸, “Sm-Nd 共添加 Ca₃La₂W₂O₁₂ の作製と発光特性の評価”, 平成28年度 日本セラミックス協会 東北北海道支部研究発表会 (2016.10)
- (5) 船岡 共生, 岡元 智一郎, 山田 靖幸, 黒木 雄一郎, 高田 雅介, “BaSnO₃ 膜の作製と光波長変換膜への応用”, 日本セラミックス協会 2017年年会 (2017.3)
- (6) 成畑 徳浩, 岡元 智一郎, 山田 靖幸, 黒木 雄一郎, 高田 雅介, “ナフタレンを用いて作製した多孔質 GdBa₂Cu₃O_{7-δ} 基セラミックス線材における電流の振動現象に及ぼす相対密度、長さ、印加電圧の影響”, 日本セラミックス協会 2017年年会 (2017.3)

井上 一道

【口頭発表】

- (1) 中山太智, サム・アン・ラホック, 井上一道, 大根田浩久, 田中昭雄, “磁気センサとレーザ測域センサを組み合わせた自律ナビゲーション法に関する研究”, 第17回 公益社団法人 計測自動制御学会システムインテグレーション部門 講演会 SI2016(2016.12)
- (2) 井上一道, 谷篤郎, 會澤一輝, 小林航平, 野口翼, サム・アン・ラホック, 大根田浩久, “自律移動ロボット「Coyomi」の開発”, つくばチャレ

レンジ 2016 参加レポート集(2017.1)

サム アン ラホック

【口頭発表】

- (1) 小池 勇起, サム アン ラホック, 田中 昭雄, “レーザ反射強度を用いた自己位置推定法の強化”, ロボティクス・メカトロニクス講演会 2016 論文集, 1P107a6 (2016.6)
- (2) 中山 太智, サム アン ラホック, 井上 一道, 大根田 浩久, 田中 昭雄, “磁気センサとレーザ測域センサを組み合わせた自律ナビゲーション法に関する研究”, 第 17 回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会論文集, 76-81 (2016.12)
- (3) 井上 一道, 谷 篤郎, 會澤 一輝, 小林 航平, 野口 翼, サム アン ラホック, 大根田 浩久, “自律移動ロボット「Coyomi」の開発”, つくばチャレンジ 2016 要旨集, 55-57 (2017.1)
- (4) 中山 太智, 三ツ木 和也, 畠中 祐太朗, サム アン ラホック, 井上 一道, 大根田 浩久, “つくばチャレンジ 2016 への取り組みについて”, つくばチャレンジ 2016 要旨集, 53-54 (2017.1)

秋元 祐太朗

【国際会議】

- (1) 秋元 祐太朗, 岡島 敬一, “3DFEM simulation of PEMFC using magnetic fields”, Proceedings of the International Conference on Electrical Engineering (ICEE2016), 90478, pp.1-6(2016.7)
- (2) 水無瀬 晶, 秋元 祐太朗, 岡島 敬一, “Segmented cell approach for in-situ diagnosis of PEMFC stack based on magnetic field measurement”, Proceedings of the International Conference on Electrical Engineering (ICEE2016), 90476, pp.1-6(2016.7)
- (3) 小野口 猛, 秋元 祐太朗, 岡島 敬一, “Study of various operating conditions for stable PEMFC operation”, Proceedings of the International Conference on Electrical Engineering (ICEE2016), 90478, pp.1-6(2016.7)

【口頭発表】

- (1) 秋元祐太朗, 岡島敬一, “磁場解析による非破壊 PEMFC 診断手法の開発”, 電気学会全国大会, Vol.7, pp.1 (2017.3)
- (2) 小山優希, 秋元祐太朗, 岡島敬一, “EIS 法を応用した固体高分子形燃料電池内部状態診断方法の

検討”, 電気学会全国大会, Vol.7, pp.86 (2017.3)

亀山 雅之

【口頭発表】

- (1) 藤倉大介, 福地有吾, 亀山雅之, “anti-Selective Aldol Reaction of meso-2,4-Dimethylglutaraldehyde”, 化学系学協会東北大会 講演予稿集, 1P055(2016.9)
- (2) 藤倉大介, 福地有吾, 亀山雅之, “メソ-2,4-ジメチルグルタルアルデヒドのノルエフェドリン誘導体とのアンチ選択的アルドール反応”, 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム 講演要旨集, PP-01(2016.12)
- (3) 落合幸太郎, 生井勝也, 亀山雅之, “アリル亜鉛試薬を用いるメソ-カルボン酸無水物のエナンチオ選択的対称化”, 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム 講演要旨集, PP-02(2016.12)

武 成祥

【研究論文】

- (1) S. Take, S. Yoshinaga, M. Yanagita, and Y. Itoi, “Monitoring of Degradation Process of Inconel600 And Its Aluminide Coatings Under Molten Sulfate Film With Thermal Cycles By Electrochemical Measurements”, CORROSION SCIENCE AND TECHNOLOGY, 15(6), 259-264 (2016.12)
- (2) Seisho Take, Masataka Kato, Tomoya Asami, Yuto Aihara, Satoru Izawa Taro, Atsumi, “Evaluation of Zn Doped Hydroxyapatite Plasma Spray Biocompatible Coatings on Metallic Substrates”, ECS Transactions, 75(27), 149-155(2017.1)

上田 誠

【口頭発表】

- (1) 渡邊竜麻, 上田 誠, “熟成生ハムからのカビの分離と熟成メカニズムの解明”, 第 2 回北関東磐越地区科学技術フォーラム, pp-21 (2016.12)
- (2) 上田 誠, 松本里佳, 堀 渚, 佐藤 浩志, “6-ジングロールの微生物反応による配糖化に関する研究”, 2017 年度日本農芸化学会大会, 3C26p16 (2017.3)

笹沼 いづみ

【研究論文】

- 笹沼 いづみ, 鈴木 拓也, “Effect of calcium on cell-wall degrading enzymes of Botrytis cinerea”, Biosci. Biotechnol. Biochem, 80(9), 1730-1736(2016.9)

渥美 太郎

【研究論文】

Seisho Take, Masataka Kato, Tomoya Asami, Yuto Aihara, Satoru Izawa, Taro Atsumi, “Evaluation of Zn Doped Hydroxyapatite Plasma Spray Biocompatible Coatings on Metallic Substrates”, ECS Transactions, 75(27), 149-155(2017.1)

酒井 洋

【研究論文】

Hiroshi Sakai, Atsuo Matsuzawa, Takeshi Kawai, “Infrared external reflection spectra of Janus gold nanoparticle monolayers prepared at the air-water interface”, MATEC Web of Conference, 98, 01005 (2017.2)

【国際会議】

Hiroshi Sakai, Atsuo Matsuzawa, Takeshi Kawai, “FT-IR Spectra of Gold Nanoparticle Monolayers Prepared at the Air-Water Interface”, 16th International Conference on Organized Molecular Films (2016.7)

【口頭発表】

- (1) 酒井洋, 河合武司, “赤外外部反射法による長鎖アミドアミン誘導体と長鎖脂肪酸の混合 Langmuir 膜の構造評価”, FT-IR・ラマン ユーザーフォーラム 2016 (2016.5)
- (2) 酒井洋, 藤田優希, 河合武司, “Gibbs 膜におけるカチオン性界面活性剤と有機塩との相互作用”, 第2回北関東磐越地区化学技術フォーラム (2016.12)

飯島 道弘

【研究論文】

- (1) 河田麻衣子, 佐藤憂菜, 飯島道弘, “分岐型ポリエチレングリコール誘導体の有用性”, ニュー・フード・インダストリー(New Food Industry), 58(5), 33-41(2016.5)
- (2) Michihiro Iijima, David Ulkoski, Shunya Sakuma, Daisuke Matsukuma, Nobuhiro Nishiyama, Hidenori Otsuka, Carmen Scholz, “Synthesis of PEGylated poly(amino acid) pentablock copolymers and their self-assembly”, Polymer International, 65(10), 1132-1141(2016.10)

【口頭発表】

- (1) 飯島道弘, 左久間隼矢, 松本享典, 松隈大輔, 大塚英典, 西山伸宏, Scholz Carmen, “PEG と二種のポリアミノ酸を有するペンタブロックポリマー

の会合挙動”, 第 65 回高分子学会年次大会(2016.5)

- (2) 石川昇平, 飯島一智, 松隈大輔, 飯島道弘, 大塚英典, “軟骨細胞高機能化を目指したインジェクタブル型生分解性 IPN ゲルの作製”, 第 65 回高分子学会討論会(2016.9)
- (3) 石川昇平, 飯島一智, 松隈大輔, 飯島道弘, 大塚英典, “効率的軟骨組織再生を導く生分解性インジェクタブル IPN ゲルの新規作製”, 第 6 回 CSJ 化学フェスタ 2016(2016.11)
- (4) 武笠圭佑, 飯島道弘, “医療・環境用機能性材料への展開を目指した ABA 型ブロックポリマーの合成”, 第 6 回 CSJ 化学フェスタ 2016(2016.11)
- (5) 佐藤憂菜, 河田麻衣子, 飯島道弘, “機能性医療用材料への展開を目指した新しい分岐型ヘテロテレケリック PEG の合成”, 第 6 回 CSJ 化学フェスタ 2016(2016.11)
- (6) 武笠圭佑, 飯島道弘, “新規 ABA 型トリブロックポリマーの合成と機能性材料への展開”, 大学コンソーシアムとちぎ・第 13 回学生&企業研究発表会(2016.11)
- (7) 佐藤憂菜, 飯島道弘, “機能性医療材料への展開を目指した新しい分岐型ヘテロテレケリック PEG の合成”, 大学コンソーシアムとちぎ・第 13 回学生&企業研究発表会(2016.11)
- (8) 半田真依子, 武笠圭佑, 飯島道弘, “機能性ブロックポリマー合成を目指した末端反応性 PTMG の精密合成”, 第 2 回 北関東磐越地区化学技術フォーラム, 要旨集 p20(2016.12)
- (9) 吉原栄理佳, 左久間隼矢, 飯島道弘, “医療・環境用機能性材料を目指したポリアミノ酸含有ペンタブロックポリマーの合成と評価”, 第 2 回 北関東磐越地区化学技術フォーラム, 要旨集 p20(2016.12)
- (10) 佐藤憂菜, 河田麻衣子, 飯島道弘, “機能性材料への展開を目指した新しい分岐型ヘテロテレケリック PEG の合成”, 第 2 回 北関東磐越地区化学技術フォーラム, 要旨集 p23(2016.12)
- (11) 武笠圭佑, 飯島道弘, “医療・環境用機能性材料への応用を目的とした新規 ABA 型トリブロックポリマーの合成”, 第 2 回 北関東磐越地区化学技術フォーラム, 要旨集 p24(2016.12)
- (12) 石川昇平, 飯島一智, 松隈大輔, 飯島道弘, 橋詰峰雄, 大塚英典, “相互侵入高分子網目構造を有する生分解性インジェクタブルゲルを用いた関節軟骨再生”, つくば医工連携フォーラム 2017 (2017.1)

田中 孝国

【研究論文】

- (1) 田中孝国, “かんぴょうを食品以外に利用する”, 化学と教育, 64(10), 452-455 (2016.9)
- (2) 田中孝国, 加藤 滉平, 中村百花, “気泡塔型排水処理装置による搾乳排水処理能の評価”, 工業用水, 638, 79-84 (2016.9)
- (3) 田中孝国, 伊澤 悟 “女子学生の進路支援を目的としたメイクアップセミナーの有用性～3年間の調査～”, 電気化学会 技術・教育研究論文誌, 23(2), 39-42 (2016.12)
- (4) 田中孝国, 中村百花, “ポリウレタン担体を投入した気泡塔型排水処理装置における排水処理能の評価”, 工業用水, 640, 77-82 (2017.1)

【口頭発表】

- (1) 中村百花, 加藤滉平, 田中孝国, “気泡塔型排水処理装置を用いた搾乳排水処理能の検討” 日本高専学会第 22 回年会講演論文集, 187-188(2016.8)
- (2) 五十嵐翔, 林海都, 加島敬太, 田中孝国, “アルギン酸膜を用いた膜分離活性汚泥法の検討” 日本高専学会第 22 回年会講演論文集, 189-190(2016.8)
- (3) 薄井大地, 相馬敬太, 渡邊一樹, 前田輝秋, 河田麻衣子, 田中孝国, “チタンアパタイト含有高分子ペレットを用いた脱色装置の開発” 日本高専学会第 22 回年会講演論文集, 191-192(2016.8)
- (4) 大貫知哉, 岩永健太郎, 小林康浩, 田中孝国, 高原美規, “かんぴょうを用いた壁面緑化コケ用培地の改良” 日本高専学会第 22 回年会講演論文集, 193-194(2016.8)
- (5) 田中孝国, 出川強志, “安全データシート(SDS)を利用した排水処理教育導入の検討” 日本高専学会第 22 回年会講演論文集, 259-260 (2016.8)
- (6) 田中孝国, 薄井大地, 相馬敬太, 渡邊一樹, 前田輝秋, 河田 麻衣子, “チタンアパタイト含有高分子素材を充填した反応装置の脱色性能評価” 化学工学会 福島大会, B224 (2016.11)
- (7) 田中孝国, 岩永健太郎, 大貫知哉, 小林稜, 川越大輔, “異なる湿度条件におけるかんぴょう錠剤の性能について” 化学工学会 福島大会, B229(2016.11)
- (8) 岩瀬鉄也, 田中昭雄, 田中孝国, 新田見匡, “海洋性アナモックス細菌の集積培養装置の作製” 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム講演要旨集, PP-22(2016.12)
- (9) 五十嵐翔, 加島敬太, 田中孝国, “アルギン酸

- 膜を導入した MBR の性能評価” 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム講演要旨集, PP-31(2016.12)
- (10) 小林稜, 田中孝国, 中村一穂, “L-グルタミン酸結晶の温度制御による晶析条件の検討” 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム講演要旨集, PP-34(2016.12)
 - (11) 大貫駿, 出川強志, 田中葵希子, 田中孝国, “コーヒー豆滓の金属吸着能に関する検討” 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム講演要旨集, PP-35(2016.12)
 - (12) 薄井大地, 渡邊一樹, 前田輝秋, 河田 麻衣子, 田中孝国, “チタンアパタイト含有高分子ペレットを用いた脱色装置の開発” 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム講演要旨集, PP-36(2016.12)
 - (13) 中村百花, 田中孝国, “断続曝気を用いた気泡塔リアクターの脱窒性能評価” 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム講演要旨集, PP-39(2016.12)
 - (14) 大貫知哉, 小林康浩, 田中孝国, 高原美規, “かんぴょうを用いた壁面緑化コケ用培地の改良について” 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム講演要旨集, PP-49(2016.12)
 - (15) 岩永 健太郎, 小林稜, 川越大輔, 田中孝国, “様々な湿度条件下における干瓢錠剤の特性” 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム講演要旨集, PP-50(2016.12)
 - (16) 出川強志, 田中孝国, “SDS を活用した排水処理教育における PDCA サイクルの試み” 第 2 回北関東磐越地区化学技術フォーラム講演要旨集, PP54(2016.12)
 - (17) 五十嵐翔, 加島敬太, 田中孝国, “アルギン酸膜を浸漬した曝気槽の示す処理能の評価” 第 7 回福島地区 CE セミナー要旨集, P5(2016.12)
 - (18) 薄井大地, 渡邊一樹, 前田輝秋, 河田 麻衣子, 田中孝国, “チタンアパタイト含有高分子素材充填装置の脱色特性” 第 7 回福島地区 CE セミナー要旨集, P6(2016.12)
 - (19) 小林稜, 岩永健太郎, 川越大輔, 田中孝国, “湿度条件を変化させた場合における干瓢錠剤の特性” 第 7 回福島地区 CE セミナー要旨集, P7(2016.12)
 - (20) 田中孝国, 大貫駿, 中村百花, 田中葵希子, 出川強志, “コーヒー豆滓のリサイクル手法の検討 -六価クロム吸着能の評価-” 第 7 回福島地区 CE

セミナー要旨集,P8(2016.12)

(21) 出川強志, 田中孝国, “高専学生を対象とした排水処理教育 -PDCA サイクルの実践-” 第7回福島地区 CE セミナー要旨集,P10 (2016.12)

(22) 田中孝国, 薄井大地, 渡邊一樹, 前田輝秋, 河田 麻衣子, “チタンアパタイト含有高分子ペレットを充填した反応装置による脱色性能の評価” 日本工業用水協会第50回研究発表会講演要旨, 79-80(2017.2)

(23) 田中孝国, 中村百花, “気泡塔型曝気装置の断続曝気による窒素処理能への影響” 日本工業用水協会第50回研究発表会講演要旨 ,81-82(2017.2)

西井 圭

【口頭発表】

(1) 和氣佳洋, 西井圭, 加島敬太, 高屋朋彰, “Study on a new screening method of microorganisms for biodegradation of generic polymers”, 平成28年度化学系学協会東北大会 (公益財団法人日本化学会東北支部 東北支部化学教育協議会) (2016.10)

(2) 西井 圭, 山本 敦, 西浦 正芳, 侯 召民, “ハーフサンドイッチ型希土類触媒による (E)-1,3-ペンタジエンの立体・位置選択的重合”, 第2回北関東磐越地区科学技術フォーラム講演要旨集, PP-09(2016.12)

(3) 西井 圭, 山本 敦, 西浦 正芳, 侯 召民, “ハーフサンドイッチ型希土類触媒による (E)-1,3-ペンタジエンの trans-1,4-特異的重合”, 第28回埼玉地区懇話会講演予稿集 (高分子学会関東支部) (2016.12)

(4) 松本享典, 太田俊, 戸田智之, 西井圭, “単純な希土類塩化物触媒系によるイソプレンの cis-1,4-選択的重合”, 日本化学会 第97春季年会(2017.3)

高屋 朋彰

【口頭発表】

(1) 高屋 朋彰, 根来 雄哉, “農産品から単離した乳製品用乳酸菌の多機能性評価”, 第68回日本生物工学会大会, 2P-1p086, 190 (2016.9)

(2) Yoshihiro Waki, Kei Nishii, Keita Kashima, Tomoaki Kouya, “Study on a new screening method of microorganisms for biodegradation of generic polymers”, 平成28年度化学系学協会東北大会, 2P007 (2016.9)

(3) 高屋 朋彰, “県内食品から分離した乳酸菌を活用した新商品開発”, 栃木県フードバレーとちぎ

推進協議会 第4回微生物・機能性活用分科会 (高機能・高付加価値食品開発研究部会) (2016.11)

(4) 和氣佳洋, 吉川宗孝, 倉持圭佑, 伊澤悟, 西井圭, 加島敬太, 高屋朋彰, “汎用ポリマーを分解する微生物の新規探索法に関する研究”, 第2回北関東磐越地区化学技術フォーラム, PP-17, 6 (2016.12)

(5) 根来 雄哉, 高屋 朋彰, “農産品から単離した乳製品用乳酸菌の多機能性評価”, 第2回北関東磐越地区化学技術フォーラム, PP-18, 6 (2016.12)

(6) 根来 雄哉, 高屋 朋彰, “農産品由来プロバイオティクスの機能性評価”, 日本農芸化学会2017年度大会, 2C23p12 (2017.3)

(7) 高屋 朋彰, 大嶋 旭昇, エンフバータル ブルガン, “在来乳酸菌を活用した島豆腐おからサイレージの開発”, 日本農芸化学会2017年度大会, 3J27a08 (2017.3)

加島 敬太

【研究論文】

Keita Kashima, Masanao Imai, “Selective diffusion of glucose, maltose, and raffinose through calcium alginate membranes characterized by a mass fraction of guluronate”, Food and Bioproducts Processing, 102, 213-221 (2017.3)

【国際会議】

(1) Keita Kashima, Masanao Imai, “Precise regulation of molecular size recognition by designing cross-link condition with various divalent cations on alginate membrane for organic compounds separation”, The 10th Conference of Aseanian Membrane Society (AMS10) (2016.7)

(2) Keita Kashima, Masanao Imai, “Desirable preparation of metal ion assist alginate membrane to develop bio-friendly separation technology for food and pharmaceutical industry”, 22nd International Congress of Chemical and Process Engineering (CHISA2016) (2016.8)

(3) Keita Kashima, Kento Osawa, Masahide Hagiri, Masanao Imai, “High Performance Dye Removal by Embedded Activated Carbon in Calcium Alginate Membrane Combination with Low-Molecular-Weight Polyethylene Glycol”, Proceedings of the 5th Asian Conference on Innovative Energy and Environmental Chemical Engineering, (ASCON-IEEChE) (2016.11)

【口頭発表】

- (1) 加島敬太, 大澤健人, 羽切正英, 今井正直, “活性炭を包埋したアルギン酸膜を用いた膜透過型吸着装置による Methylene Blue の除去”, 分離技術学会 2016 技術・研究発表講演要旨集, 102(2016.5)
- (2) 五十嵐翔, 林海都, 加島敬太, 田中孝国, “アルギン酸膜を導入した MBR の性能評価”, 日本高専学会 第 22 回年会 (2016.8)
- (3) Yoshihiro Waki, Kei Nishii, Keita Kashima, Tomoaki Kouya, “Study on a new screening method of microorganisms for biodegradation of generic polymers”, 平成 28 年度化学系学協会東北大会講演予稿集, 2P007 (2016.9)
- (4) Keita Kashima, Kento Osawa, Masahide Hagiri, Masanao Imai, “Dye adsorption process using calcium alginate membrane embedded with activated carbon particles”, 平成 28 年度化学系学協会東北大会講演予稿集, 2P075 (2016.9)
- (5) Tomoyuki Fujisaki, Keita Kashima, Masahide Hagiri, Masanao Imai, “Preparation of stable biopolymer membrane embedded with Prussian Blue for cesium ion removal”, 平成 28 年度化学系学協会東北大会講演予稿集, 2P077 (2016.9)
- (6) 藤崎智行, 加島敬太, 羽切正英, 今井正直, “プルシアンブルーを包埋したキトサン膜の調製とセシウムイオンに対する吸着特性の評価”, 化学工学会福島大会 2016 講演論文集, A112 (2016.11)
- (7) 井岡美結, 加島敬太, 今井正直, “アルギン酸バリウムによる自立膜の調製と濃度勾配を推進力とした物質移動特性の評価”, 第 2 回北関東磐越地区科学技術フォーラム講演要旨集 (2016.12)
- (8) 藤崎智行, 加島敬太, 羽切正英, 今井正直, “プルシアンブルーを包埋したキトサン膜の等温吸着試験によるセシウム吸着特性の解析”, 第 2 回北関東磐越地区科学技術フォーラム講演要旨集 (2016.12)
- (9) 坂本隆晃, 羽切正英, 加島敬太, 今井正直, “定圧濾過条件下におけるアルギン酸膜の銅 (II) イオン捕捉能”, 第 2 回北関東磐越地区科学技術フォーラム講演要旨集 (2016.12)
- (10) 和氣佳洋, 吉川宗孝, 倉持圭佑, 伊澤悟, 西井圭, 加島敬太, 高屋朋彰, “汎用ポリマーを分解する微生物の新規探索法に関する研究”, 第 2 回北関東磐越地区科学技術フォーラム講演要旨集 (2016.12)
- (11) 五十嵐翔, 加島敬太, 田中孝国, “アルギン

- 酸膜を導入した MBR の性能評価”, 第 2 回北関東磐越地区科学技術フォーラム講演要旨集(2016.12)
- (12) 加島敬太, 大澤健人, 羽切正英, 今井正直, “活性炭包埋アルギン酸膜の Methylene Blue 吸着能と分子ふるい効果の協働作用”, 第 7 回福島地区 CE セミナー講演要旨集 (2016.12)
- (13) 五十嵐翔, 加島敬太, 田中孝国, “アルギン酸膜を浸漬した曝気槽の示す処理能の評価”, 第 7 回福島地区 CE セミナー講演要旨集 (2016.12)
- (14) 坂本隆晃, 佐川千尋, 羽切正英, 加島敬太, “低分子量ポリエチレングリコールを導入したアルギン酸膜の金属イオン捕捉能”, 第 22 回高専シンポジウム in Mie, P-032 (2017.1)
- (15) 坂本隆晃, 羽切正英, 加島敬太, “膜透過試験および回分試験によるアルギン酸膜の金属イオン補足能の評価”, 第 19 回化学工学会学生発表会, A104 (2017.3)

川上 勝弥

【著書】

川上勝弥, “JIS A 5406 建築用コンクリートブロック”, 日本規格協会 (2017.3)

【口頭発表】

新井 太一, 川上勝弥, “溶融スラグ骨材コンクリートの長期性状 (材齢 15 年)”, 2016 年日本建築学会大会・学術講演梗概集, A_1(2016.8)

中島 秀雄

【口頭発表】

- (1) 中島秀雄, 正藤倫宏, 阿部貴秀, 高田麻巳, “建築物の屋根に対する火山噴火による降灰の許容厚さ推定法について”, 日本建築学会大会学術講演梗概集(2016.8)
- (2) 立石寧俊, 磯田和彦, 石井大吾, 中島秀雄, 岡田睦, “芯材を 3 枚重ねとした高耐力座屈拘束ブレースの開発 (その 1 : ダンパーの構成概要と縮小実験の結果)”, 日本建築学会大会学術講演梗概集(2016.8)

佐藤 篤史

【口頭発表】

古味龍一, 佐藤篤史, 石塚佳孝, “非冷暖房期の住宅熱環境と居住者の体温調節に関する研究—着衣条件を考慮した被験者実験—”, 室内環境学会総会講演集(2016.12)

大島 隆一

【口頭発表】

- (1) 大島 隆一, “小山高専サテライト・キャンパスの設置・運営活動”, 第10回宇都宮大学企業交流会、ポスターセッション (2016.9)
- (2) 大島隆一, 山崎晋, 坂本達彦, 中村耕作, 小山市文化振興課他, “旧・梅の宮宿、本沢河岸周辺の歴史的資産に係る調査報告書”, 旧・梅の宮宿、本沢河岸周辺の歴史的資産を活用した地域活性化事業実行委員会 (2017.3)
- (3) 大島 隆一, “旧・梅の宮宿、本沢河岸周辺の歴史的建造物に係る実態調査報告書”, 小山市文化振興課 (2017.3)

本多 良政

【口頭発表】

本多良政, 加藤大介, 手塚晃斗, “袖壁厚に着目したRC造有開口片側袖壁付き柱のせん断強度に関する検討”, 日本建築学会大会学術講演梗概集, C-2 構造IV, 11-12(2016.8)

安高 尚毅

【研究論文】

- (1) 藤居由香, 増井正哉, 安高尚毅, “歴史的町並み景観における住宅の表構えの実態分析-島根県松江市美保関の縁側・前土間に着目して-”, 都市計画論文集, 51(3), 642-648 (2016.10)
- (2) 安高尚毅, 平岡透, 熊野稔, “山陰木造駅舎に関する研究(その4)JR 荒島駅について”, 産業考古学会, 154, 11-16 (2017.3)

【口頭発表】

- (1) 和田嘉宥, 安高尚毅, 金澤雄記, “初期松江城天守の形態に関する復元的考察”, 日本建築学会中国支部研究報告集, 40, 959-962(2017.3)
- (2) 角絵利奈, 小林久高, 安高尚毅, 井上亮, “旧加茂川周辺の伝統的景観に関する研究: 水辺空間を中心に”, 日本建築学会中国支部研究報告集, 40, 663-666(2017.3)

横内 基

【研究論文】

横内基, “伝統的建造物群における耐震”, 遺跡学研究日本遺跡学会誌, 13, 82-89(2016.11)

【口頭発表】

- (1) 國分直輝, 野村佳亮, 山之内隆志, 坂田弘安, 山崎義弘, 大橋好光, 横内基, “歴史的町並みの地震防災

対策に関する研究(その18 あと施工直交面格子壁の力学的挙動)”, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 構造III, 325-326(2016.8)

- (2) 山之内隆志, 野村佳亮, 國分直輝, 坂田弘安, 山崎義弘, 大橋好光, 横内基, “歴史的町並みの地震防災対策に関する研究(その19 格子入ガラス壁の力学的挙動)”, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 構造III, 327-328(2016.8)

- (3) 國分直輝, 野村佳亮, 山之内隆志, 田口朝康, 里村憲光, 大橋好光, 横内基, “歴史的町並みの地震防災対策に関する研究(その20 鋼製格子壁の性能確認実験)”, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 構造III, 329-330(2016.8)

- (4) 松園立樹, 野村佳亮, 大橋好光, 横内基, “歴史的町並みの地震防災対策に関する研究(その21 不整形な大規模伝統木造建築物の振動性状)”, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 構造III, 331-332 (2016.8)

- (5) 佐藤秀樹, 長谷見雄二, 横内基, “可搬ポンプを用いた自衛消防活動の動作時間に関する実測研究”, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 防火, 399-400(2016.8)

- (6) 野村佳亮, 横内基, “歴史的町並みの地震防災対策に関する研究(その22 大谷石に対するあと施工アンカーの引抜耐力)”, 日本建築学会大会学術講演梗概集, 構造IV, 875-876(2016.8)

永峰 麻衣子

【著書】

永峰麻衣子, “建築・都市計画のための空間学事典 増補改訂版”, 井上書院, 120, 157 (2016.10)

【口頭発表】

- (1) 石橋達勇, 松田雄二, 永峰麻衣子, 稲垣具志, 井本佐保里, 玉井直希, 白戸翔大, “S市および近郊における障害者の屋内スポーツ施設の利用に関する事例的研究”, 日本建築学会北海道支部研究報告集, 89, 193-196 (2016.6)

- (2) 永峰麻衣子, “住宅ストック活用に関する居住者の住意識一宇都宮西地区におけるヒアリング調査を通して一”, 日本建築学会大会学術講演梗概集 (2016.8)

- (3) 松田雄二, 石橋達勇, 永峰麻衣子, 稲垣具志, 井本佐保里, 竹村健司, “競技場・スポーツ施設利用時に求められるアクセシビリティに関する研究”, 日本建築学会大会学術講演梗概集 (2016.8)